



# Kumasan

令和2年2月21日  
学校だより 3月号  
熊野第三小学校  
校長 平岡 弘資  
HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

## ☆ つよく かしこく やさしい子を目指して！



三寒四温とはよく言ったもので雪が降って寒くなったと思ったら暖かくて心地よく過ごすことができる、その繰り返しの日々が続いています。しかし日差しからは確実に春が近づいていることが感じられるようになりました。今年度も残り1月とわずか。ラストスパートの時期です。

ラストスパートといえば、先日校内持久走大会をブロックごとに開催しました。保護者の方々もたくさん応援に来ていただきました。持久走の練習が始まった頃、全校朝会で

子供たちに記録を伸ばすためのコツを伝えました。メキシコオリンピックマラソンで銀メダルを獲得した君原健二さんを引き合いに出して話をしました。君原さんは人生で一度もマラソンを走って棄権をしたことがない人です。私はある会で君原さんから実際に話をお聞きしましたが、途中どうしようもなく苦しくなったときは、「あの電柱まで走ったら棄権しよう。」と頑張る。電柱まで来たら「次の曲がり角まで来たら棄権しよう。」と頑張る。これを繰り返して完走するということでした。子供たちには、「苦しくなったら君原さんのように身近な目標を立てて、決して歩かないこと。止まらないこと。そして一緒に走っている友だち、できれば前を走っている友だちにしっかりとついていくこと。これが記録を伸ばすコツだよ。」と伝えました。子供たちは真剣な目で聞いてくれました。持久走大会当日には「マラソンや駅伝で良い記録を出す選手のことを、速い選手とは呼ばない。強い選手と呼ぶ。何が強いのかみんなには分かるよね。」を伝えました。子供たちはみんなしっかりと頷いていました。「つよくかしこくやさしい子」本校の目指す子供像です。「つよく」の意味が問われる持久走大会となりました。さて、本番では子供たちは見事に強い姿を見せてくれました。一人一人が自分の持っている力を最大限に発揮。2年男子が「校長先生、僕歩かなかったよ！」と教えてくれました。見ている私たちが感動。また一つ成長しました。

「強く」と言えば、職員室前に体力テスト結果伸び率1位の人を掲示しています。1学期から3学期までの伸び率です。たくさんの種目で伸び率1位になった5年男子に「たくさん名前出ていたね。」と言うとすごく嬉しそうな顔で「はい。」と返事をしてくれました。確実に強い子になっています。

それでは話が変わりますがまたまた私が感動した話を二つ紹介。朝の正門での話。2年男子が足を怪我して保護者の車で登校。車を降りると松葉杖です。それを見た登校中の2年女子2名。車近くに駆け寄って「〇〇君、大丈夫？ランドセル持ってあげる！」「私は階段上がるときに助けるね！」全く自然な優しい声かけに心がほっこり。まさに思いやりの実現！

もう一つは、先日昼休憩に職員室にいと1年男子がやってきました。1年男子「メリー先生いますか？パプリカを英語で歌えるので聞いてほしい。」メリー先生とはALTの先生です。ちょうど職員室にいたメリー先生のところへ行き、1年男子がパプリカを英語でしっかりと見事に歌いきりました。その場にいた人みんな拍手！私「どうやって覚えたん？」1年男子「動画を見て覚えました。」メリー先生は「パーフェクト！」英語の苦手な私からすると、とてもかなわない姿でした。

## ☆ 三村町長出前授業



2月12日に三村町長さんの出前授業がありました。6年生の社会科「わたしたちの生活と政治」の学習の一環として行いました。

熊野町が行政として力を入れていることや今後の熊野町の取組等についてお話を聞きました。子供たちは、みんなよい姿勢（熊野町ではPPG）で真剣に話を聞き町政に対する理解を深めることができました。

この日、三村町長さんは県庁の方々と同様に昨年度の豪雨災害の被災場所を視察されていたということで、作業服での来校でしたが、このことも6年生の子供たちに行政の役割を実感させたようです。選挙権は、18歳以上の国民に認められています。政治にしっかり興味をもって、より良い社会の担い手になってほしいと思います。

## ☆ 校内球技大会

2月18日に校内球技大会がありました。熊野第三小学校の球技大会は低学年・中学年・高学年の3ブロックに分かれてドッチボールを行います。校内球技大会に向けて、子供たちは各学級で作戦を立てたり、休み時間に練習をしたりと、この日が来るのを楽しみにしていました。



学級対抗の試合が始まると、事前に立てた作戦で子供たちが動きます。応援の音が響き、体育館が活気に包まれました。そして、笑顔がいっぱいです。球技大会の試合を1日見ていると、低・中・高学年それぞれの子供たちの成長を感じられてこちらも笑顔になります。

勝負にこだわりすぎると楽しくなくなりますが、めあてをもって取り組んでいる子供たちは、勝っても負けても満足そう。今年の球技大会でも学級の結束が強まりました。



## ☆ 5年生のリーダーデビュー

2月19日の児童朝会では、6年生へのメッセージを縦割り班ごとに書きました。3月5日にある「6年生を送る会」でそれを渡します。

この日の朝会には6年生は参加しなかったため、5年生が縦割り班のリーダーです。ゼッケンをつけて班のみんなをまとめました。慣れない班長の仕事を精一杯務めようとしている5年生の姿が印象的でした。今年の「6年生を送る会」も、きっと温かい会になると思います。

